



ライオンズクラブ国際協会331-B地区

2024-2025年度

第1回キャビネット会議 議事録



日 時：2024年7月27日(土)
場 所：ホテルベルクラシック北見
北見市北6条西1-8-1
TEL 0157-31-1200



2024-2025 ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

北見キャビネット

国際会長 L. ファブリシオ・オリベイラ

国際テーマ

【We Serve (われわれは奉仕する)】

国際会長メッセージ

【足跡をしるす】

地区ガバナー L. 伊東 隆志

地区ガバナースローガン

【 明るく、楽しい、ライオンズ 】

北見キャビネット シンボルマーク ◇ コンセプト



331-B地区から、小さなハーブが
芽生えました。
皆様にさわやかな風をお届けしたいと
思います。

第1回キャビネット会議出席者名簿

役職	氏名	出欠	役職	氏名	出欠	役職	氏名	出欠
地区ガバナー 地区LCIFコーディネーター	L. 伊東 隆志	○	第1R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. 佐々木 良吉	○	長期計画リサーチ委員	L. 中野 修吾	○
			第1R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. 足立 計昌	○	長期計画リサーチ委員	L. 佐藤 健治	○
第一副地区ガバナー 地区LCIF副コーディネーター 長期計画リサーチ副委員長 OSEALフォーラム運営 特別委員会委員長	L. 大島 尚久	○	第2R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. 高橋 昭典	○	長期計画リサーチ委員	L. 木村 宏幸	○
			第2R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. 菅野 み道	○	運営委員長(副幹事)	L. 田尾 忠正	○
第二副地区ガバナー 地区GLTコーディネーター 長期計画リサーチ副委員長 公益財団法人日本ライオンズ 特別委員会委員長	L. 広瀬 寛人	○	第3R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. 豊田 典正	○	運営副委員長(副幹事)	L. つじ 太郎	○
			第3R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. 太田 好啓	○	運営副委員長(副幹事)	L. 笈田 壽一	○
前地区ガバナー 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員長	L. 藤原 回向	○	第4R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. 柳澤 豊	○	運営副委員長(副幹事)	L. 松田 佳陽	○
地区名誉顧問会議長 長期計画リサーチ委員	L. 中谷 宣巨	○	第4R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. 明石 欽弥	○	運営委員(副幹事)	L. 鳥越 孝枝	×
地区名誉顧問	L. 阿部 暁	○	第4R第3Z ゾーン・チェアパーソン	L. 藤田 隆明	○	運営委員(副幹事)	L. 寺中 賢武	×
地区名誉顧問	L. 香川 俊雄	×	第5R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. 脇坂 敏夫	○	運営委員(副幹事)	L. 大原 崇義	○
地区名誉顧問	L. 奥山 壽雄	○	第5R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. 松平 範慶	○			
地区名誉顧問	L. 山田 正昭	×	第5R地区 マーケティング・YCE委員			第1R地区マーケティング・YCE委員 第1R第1Zゾーン委員	L. 綿貫 裕介	×
地区名誉顧問	L. 佐藤 信雄	○	地区大会委員長	L. 岩崎 雅人	○	第2R地区 マーケティング・YCE委員	L. かい谷 義直	○
地区名誉顧問	L. 井ノ浦 義明	○	地区大会副委員長	L. 永田 裕一	○	第3R地区 マーケティング・YCE委員	L. 磯部 正博	○
キャビネット幹事(全般) 長期計画リサーチ委員	L. 二宮 雄一	○	会則 コンプライアンス 委員長	L. 白川 利幸	○	第4R地区マーケティング・YCE委員 第4R第3Zゾーン委員	L. 山本 秀一	○
キャビネット会計(広報) 地区大会事務局長	L. 山田 兼士	○	会則 コンプライアンス 副委員長	L. 山本 一男	○			
キャビネット副会計(財務) マーケティング・IT委員長	L. 伊藤 慎司	○	会則 コンプライアンス 副委員長	L. 高橋 哲也	○			
地区GMT コーディネーター	L. 矢吹 定夫	○	国際大会・国際協調 委員長	L. 岡村 廉明	○	第1R第2Z ゾーン委員	L. 川目 撰	×
地区GST コーディネーター	L. 喜多 武彦	×	国際大会・国際協調 副委員長	L. 小田 大典	○	第2R第2Z ゾーン委員	L. 西脇 努	○
地区SCP・FWT コーディネーター	L. 大津 幸三	○	薬物乱用防止・献血献眼 委員長	L. 山中 大輔	○	第3R第1Z ゾーン委員	L. 石邑 義幸	○
地区GET コーディネーター	L. 村山 聡	○	薬物乱用防止・献血献眼 副委員長	L. 小滝 愛子	×	第4R第1Z ゾーン委員	L. 小路 泰孝	○
地区GLT 副コーディネーター	L. 坂本 斉	○	レオ・青少年育成 アラート YCE委員長	L. 浅野 敬一	○	第4R第2Z ゾーン委員	L. 阿部 潤司	×
地区GMT 副コーディネーター	L. 大和田 収	○	レオ・青少年育成 アラート YCE副委員長	L. 佐藤 豪一	○	第5R第1Z ゾーン委員	L. 寺田 忠弘	○
地区GST 副コーディネーター	L. 佐藤 正明	○	レオ・青少年育成 アラート YCE副委員長 第3R第2Zゾーン委員	L. 清野 芳明	○	第5R第2Z ゾーン委員	L. 野口 智史	○
地区SCP・FWT 副コーディネーター	L. 木下 裕幸	○	レオ・青少年育成 アラート YCE副委員長	L. 小野寺 一史	○	前キャビネット会計	L. 梅村 俊範	○
地区GET 副コーディネーター	L. 松下 賢二	×	マーケティング・IT 副委員長	L. 板垣 浩	○	前キャビネット会計監査	L. 澤田 礼二	×
			平和ポスターコンテスト 委員長	L. 折笠 充	○	オブザーバー(白滝)	L. 奥山久美子	○
			平和ポスターコンテスト 副委員長	L. 上野 恭裕	○			
						事務局長	遠藤めぐみ	○
						事務局員	工藤かずみ	○

19

26

20

出席者

65

名

第1回キャビネット会議次第

司会：運営副委員長 L. まつだ よしあき
松田 佳陽

1 開会宣言並びに開会ゴング	地区ガバナー L.	いとう たかし 伊東 隆志	
2 出席者の紹介	運営副委員長 L.	まつだ よしあき 松田 佳陽	
3 物故会員への黙祷	運営委員長 L.	た お ただまさ 田尾 忠正	5頁
4 地区ガバナー挨拶	地区ガバナー L.	いとう たかし 伊東 隆志	
5 副地区ガバナー挨拶	第一副地区ガバナー L.	おおしま なおひさ 大島 尚久	
	第二副地区ガバナー L.	ひろせ ひろと 広瀬 寛人	
6 キャビネット報告			
報告第 1号 : 地区内運営の基本方針	CAB幹事 L.	にのみや ゆういち 二宮 雄一	8頁
報告第 2号 : 国際会長メッセージ	CAB幹事 L.	にのみや ゆういち 二宮 雄一	10頁
報告第 3号 : 複合地区各種会議	CAB幹事 L.	にのみや ゆういち 二宮 雄一	11頁
報告第 4号 : 会員並びにクラブ活動状況報告集計表	CAB幹事 L.	にのみや ゆういち 二宮 雄一	74頁
報告第 5号 : 331-B地区引継報告	CAB幹事 L.	にのみや ゆういち 二宮 雄一	76頁
7 審議事項			
議長就任	地区ガバナー L.	いとう たかし 伊東 隆志	
議案第 1号・2号 : 前年度会計決算報告並びに承認を求める件			
(1) 前年度会計報告	前CAB会計 L.	うめむら としのり 梅村 俊範	82頁
(2) 前年度監査報告	前CAB監査委員 L.	いとう たかし 伊東 隆志	87頁
議案第 3号 : 331-B地区キャビネット会則	CAB幹事 L.	にのみや ゆういち 二宮 雄一	89頁
議案第 4号 : キャビネット旅費支給規定	CAB会計 L.	やまだ かずひと 山田 兼士	92頁
議案第 5号 : リジョン・ゾーン経費算定基準	CAB会計 L.	やまだ かずひと 山田 兼士	94頁
議案第 6号 : 地区キャビネット慶弔規程	CAB会計 L.	やまだ かずひと 山田 兼士	96頁
議案第 7号 : 本年度会計予算承認	CAB会計 L.	やまだ かずひと 山田 兼士	100頁
議案第 8号 : 本年度取引金融機関の承認	CAB会計 L.	やまだ かずひと 山田 兼士	102頁
議案第 9号 : 地区会計監査委員の委嘱	地区ガバナー L.	いとう たかし 伊東 隆志	103頁
議案第 10号 : キャビネット幹事・会計に対する職務執行の保証と担保	地区ガバナー L.	いとう たかし 伊東 隆志	103頁
議案第 11号 : 2024-2025年度 会報評価について	CAB幹事 L.	にのみや ゆういち 二宮 雄一	104頁
議案第 12号 : 331-B地区表彰規程	CAB幹事 L.	にのみや ゆういち 二宮 雄一	105頁

議案第 13号	: 331-B地区緊急援助資金規則	CAB幹事 L.	にのみや 二宮	ゆういち 雄一	107頁
議案第 14号	: 331-B地区献眼運動推進費積立金運用規定	CAB幹事 L.	にのみや 二宮	ゆういち 雄一	108頁
議案第 15号	: LCIF地区シェアリング交付金の活用について	CAB幹事 L.	にのみや 二宮	ゆういち 雄一	109頁
提出議案	: 地区内クラブからの提出議案	CAB幹事 L.	にのみや 二宮	ゆういち 雄一	110頁
8	地区LCIFコーディネーター報告	L.	いとう 伊東	たかし 隆志	112頁
9	地区GLTコーディネーター報告	L.	ひろせ 広瀬	ひろと 寛人	112頁
10	地区GMTコーディネーター報告	L.	やぶき 矢吹	さだ夫 定夫	113頁
11	地区GSTコーディネーター報告	L.	きただ 喜多	たけひこ 武彦	114頁
12	地区スペシャルティクラブFWTコーディネーター報告	L.	おおつ 大津	こうぞう 幸三	114頁
13	地区GETコーディネーター報告	L.	むらやま 村山	あきら 聡	115頁
14	各委員会報告				
	長期計画リサーチ委員会	委員長 L.	ふじわら 藤原	えこう 回向	115頁
	地区大会委員会	委員長 L.	いわさき 岩崎	まさひと 雅人	116頁
	会則委員会 コンプライアンス委員会	委員長 L.	しらかわ 白川	としゆき 利幸	116頁
	国際大会・国際協調委員会	委員長 L.	おかむら 岡村	きよあき 廉明	116頁
	薬物乱用防止・献血献眼委員会	委員長 L.	やまなか 山中	だいすけ 大輔	117頁
	レオ・青少年育成委員会 アラート委員会 YCE委員会	委員長 L.	あきの 浅野	けいち 敬一	117頁
	マーケティング・IT委員会	委員長 L.	いとう 伊藤	しんじ 慎司	118頁
	平和ポスターコンテスト委員会	委員長 L.	おりがさ 折笠	みつる 充	118頁
15	質疑及びその他				
	参考資料 : クラブ優秀賞 要件 〈2023-2024年度〉				120頁
	クラブ優秀賞 要件 〈2024-2025年度〉				121頁
	クラブ優秀賞申請書 〈2024-2025年度〉				122頁
	地区優秀賞申請書 〈2024-2025年度〉				124頁
	各種式典等出席の申し合わせ事項				127頁
	ブラザークラブ周年行事予定				128頁
	公式行事予定表				129頁
	ガバナー公式訪問予定表				130頁
	各複合地区ガバナー協議会及び地区キャビネット事務局				131頁
	2024-2025 331複合地区及び準地区情報				132頁
	2024-2025年度 331-B地区キャビネット組織表				
16	閉会宣言並びに閉会ゴング	地区ガバナー	L.	いとう 伊東	たかし 隆志

第1回キャビネット会議 議事録

日時 2024年7月27日(土)15:50~17:50

会場 ベルクラシック北見

司会 キャビネット運営副委員長 L.松田 佳陽

- | | | |
|-----------------|--------|---------|
| 1. 開会宣言並びに開会ゴング | 地区ガバナー | L.伊東 隆志 |
| 2. 出席者の紹介 | 運営副委員長 | L.松田 佳陽 |
| 3. 物故者への黙祷 | 運営委員長 | L.田尾 忠正 |
| 4. 地区ガバナー挨拶 | 地区ガバナー | L.伊東 隆志 |

本日は北見にお越し頂きまして誠にありがとうございます。遠くから来られた方もいらっしゃると思いますが、道中ちょっとドキドキしていました。急に寒くなったり暑くなったり、体調不良の方がいらっしゃるのかなと思いました。皆さんの顔を見ることができて大変嬉しく思います。本当にありがとうございます。ここにお集まりの皆様は、北見キャビネットを支えて頂ける方でございます。何とかですね、私どもの明るく楽しいライオンズを何とか全道に広げたいと思っているんですけど、まずB地区ですね、皆様のお力を借りて明るく楽しいクラブ作り、明るいライオンズを作ってまいりたいと思います。どうぞよろしくをお願いします。

5-1 第一副地区ガバナー挨拶 第一副地区ガバナー L.大島 尚久

皆さん、こんにちは。只今ご紹介にあずかりました第一副地区ガバナーの第1R第1Z 鉤路みなとライオンズクラブ所属の大島尚久でございます。

伊東ガバナーが一年間しっかりキャビネット運営をしていくために、私たちが頑張って支えていく所存でございますので、どうぞよろしくお願い致します。本日の出席誠にありがとうございます。

5-2 第二副地区ガバナー挨拶 第二副地区ガバナー L.広瀬 寛人

皆様こんにちは。第2R第2Z 富良野ライオンズクラブの広瀬寛人と申します。どうぞよろしくよろしくお願い致します。昨日、YCE委員会が担当しております海外からの子どもたち7名、そして、標茶高校からの高校生4名、計11名のキャンプの最終打ち上げに参加をさせて頂きました。国際協会という名を打っているライオンズならではの国際部門の活動、そして、普段の地元、地域に密着したライオンズクラブの活動ということで、その両方が取り組めるというのは、やはりライオンズクラブは素晴らしい団体だなと改めて感じさせて

頂きました。一年間皆さんと一緒に活動したいと思いますので、よろしくお願い致します。
以上です。ありがとうございます。

6. キャビネット報告

キャビネット幹事 L. 二宮 雄一

報告第1号：地区内運営の基本方針

報告第2号：国際会長メッセージ

報告第3号：複合地区各種会議

報告第4号：会員並びにクラブ活動状況報告集計表

報告第5号：331-B 地区引継報告

7. 審議事項

議長就任

地区ガバナー L. 伊東 隆志

——ライオンズ必携にて、既定の通りこれより先は地区ガバナーが議長を務める——

議長 地区ガバナー L. 伊東隆志

それではこれより審議事項に入らせて頂きます。議案が1号から15号まで書いてございますが第15号 LCIF 地区シェアリング交付金活用についてはこの会議に上程することは適当ではないと判断致しましたので議案15号、これを取り下げと致します。本日は議案14号まで承認を頂ければと思います。

議案第1号・2号：前年度地区会計決算承認を求める件

(1) 前年度会計報告 前キャビネット会計 L. 梅村 俊範

(2) 前年度監査報告 前キャビネット監査委員 L. 伊東 隆志

質問意見無し 議案第1号・2号を全員拍手にて承認

議案第3号 331-B 地区キャビネット会則

キャビネット幹事 L. 二宮 雄一

議長 地区ガバナー L. 伊東 隆志

長い文章でございますが、私のリクエストで全文読み上げて下さいということを行いましたので、ちょっと長くなりますが、全文を読ませて頂きました。この中で何かご質問ございませんでしょうか。

【質問】地区名誉顧問会議議長 L. 中谷 宣巨

昨年と、ここからちょっとずつ変わっておりますので出来るならば変わったところに印

を付けて頂かないと、これで承認しろと言われてもですね、どこが変わったかわからない状態だと思います。特に諮問委員会のところは第4回定期会議を開催するものと、今までは3回で4回目に関しましては、各ゾーン・チェアパーソンの事情を考慮して召集するようになったのが4回ということで、カッコつきで各Zの事情を考慮して召集する。この各Zの事情を考慮して召集するとはどういう意味なのかよくわからないんですけども、出来るならば変わったところに印を付けて頂いて対象表を作って頂かないとちょっとわからない部分があるかなと思います。

【回答】キャビネット幹事 L.二宮 雄一

議長の方からもお話し頂いているようにゾーン・チェアパーソンも皆さんも何回もこの会議に参加している方達は何ですけれども、変わった部分といっても、正規であれば変わったところだけ説明しても説明にならないだろうとの判断で話しをさせてもらっています。すみません、長くて申し訳ないと思います。今の4回、先程ゾーン・チェアパーソンの会議でも説明をさせて頂きましたが、これは数年前3回というふうになっているんですが前年の必携では4回となって明確に出ているんです。ただゾーン・チェアパーソンの方から指摘もありましてですね、本部の方の一番最新のホームページは一応3回で議長がおっしゃって頂いているような形が出ている。ただこれは去年から今年にかけての必携に関しては4回で明確に書いてあるのでそれを書きました。ただし、一応最終的に確認をさせて頂いて、これはゾーン・チェアパーソンの皆さんにお話をしたんですけども、ホームページの方に載っている形が今現在のものであれば、改めて連絡をさせて頂きますということで、一応4回で流させてもらいますが、ゾーン・チェアパーソンの方には理解の方をよろしく願いますという話を事前にさせて頂きました。ただ、この3回、4回というのは結構今までに聞いてみても繰り返し変わってきているので、今回出したのが最新かというところを確認させて頂きます。ただ、これは必携に明確に書いてあった部分なので、ご了承して頂ければと思います。よろしく願います。

【質問】地区名誉顧問会議議長 L.中谷 宣巨

すいません。今、私、去年の第1回キャビネット会議の要録と比べているんですけども去年は3回で明確に書いてあった。4回ってどこに書いてあったんですか

【回答】キャビネット幹事 L.二宮 雄一

去年の必携の中で、事務局長4回って書いてあったよね。

【回答】事務局長 遠藤めぐみ

はい。載っております。

【質問】 地区名誉顧問会議議長 L. 中谷 宣巨

必携に書いてあるのは、そうかもしれませんが、今やっているのは 331-B 地区のキャビネット会則ですから、必携と違うものがあるって、それが変更になっているわけですから、そのことについて教えて下さい。

【回答】 キャビネット幹事 L. 二宮 雄一

61 ページのですね地区ガバナー諮問会議の中に、地区ガバナー諮問委員会の任務ということで一年に 4 回定例会議を開くという形で載っています。

【回答】 地区ガバナー L. 伊東 隆志

基本的にはこの役員必携からすべて載せております。それで、うちの B 地区の事情によって、その諮問委員会が 3 回になる、それは、このゾーンの、各ゾーンの事情を考慮して承知をするというふうに変えたのは、3 回になるかもしれないということを書いたところでございます。役員必携の 61 ページなんですけれども、このものを持ってきているところでございます。そこには 4 回開催するという形になっておりますので、4 回と書いてるんですけれども、基本的にはそのキャビネット会議ごとに、キャビネットの国際の方ですとか、MDの方ですとか、そこら辺の意思をですね、皆さんに伝えするというのが僕らの役割になりますので、その中でどうしてもあまり大きな話題がない、重要なものがないということでしたら、それが各ゾーンの判断で省略しても構わないかなということこのカッコ書きを作らせて頂いております。

【意見】 地区名誉顧問 L. 井ノ浦 義明

これ審議事項ですので北見キャビネットがこういうふうにありますよっちゅうことの審議ですからいいんですね、これで。ただね、あの先ほど言った通り多分 13 番と変わったところですか、変わったところは分かんないんですけどね、私たち。去年の、あの、一回一回比べれば分かるけど、昨年と変わってるところは 13 番ですか、変わってるの。それと今の 4 回開催の 6 条の 3 番、そこだけが変わってるんですか、他にも変わってる所あります、昨年と。変わってないよね、そこだけですよ、多分。

【回答】 キャビネット幹事 L. 二宮 雄一

はい、微妙な文言とか色々変えています。あの、これ審議するにあたってもし間違ったら申し訳ありません。変わっているところに意味はないと思うので、こういう規約を作ったところの審議を是非して頂きたい。去年とどう変わったのかを知りたいのは長年出ている人であって、初めて出ている人にとっては、このキャビネット会則が適正かどうかを審議して頂ければありがたいです。よろしくお願いします。

【意見】 地区名誉顧問会議議長 L. 中谷 宣巨

諮問委員会の回数というのは、各クラブにも関係あることですから、その辺のところを、別に悪いとは言っていないのですが、変わったところに斜線を引いておいてくれないと、皆さんが分かりづらいなというふうに言っているわけで、その辺の考慮をお願いしたいということを行っているわけです。反対とかそういうことではないです。

【質問】 GMT コーディネーター L. 矢吹 定夫

先のページになっちゃうんですけども、95 ページのね、ゾーン・チェアパーソンの経費のところにも明確に4回やるっていうことで予算を組んでますよね。ですよね。そうですね。ですからやっぱりこれ4回やるっていうことで、ここがイコールになっているんだと思います。そういうことですね。

【回答】 キャビネット幹事 L. 二宮 雄一

はい。一応、先ほどおっしゃる通りなんですね。先ほど見て頂いた必携の中で、数年前は3回っていう表記もあったんですけど、去年は必携が4回って明確に書いてあったので、一応その予算は計上しておかなければということで4回で計上しています。ただこちらが勉強不足かもしれませんが最近のホームページでゾーン・チェアパーソンの方からお話しを受けてですね、先程の会議の時に一番最新のホームページではこういう形になっているよ、というお話しを頂いたので、それを確認して、一応4回予算計上していますが、それが予算的に仮に3回以内に下がったらそれは予算オーバーよりは少なくなっているところで一応計上して、4回やるということはこの予算を承認して頂いた上でですね、最終確認でやっぱり4回やっていい、しなければいけないという状況が生まれた時にも出来る状況は作っておこうと。先程議長もおっしゃって頂いたように問題なく3回で規定も3回であれば3回でいいんじゃないかという部分では、その辺りで判断しようと思っています。ただ、何か突発的な話し、議案があるのに4回目開く予算がないというのは比較的怖いなということで予算を計上させていただきます。

【質問】 GMT コーディネーター L. 矢吹 定夫

この経費の合計というのは、ゾーン・チェアパーソンに振り込まれるんですよね。4回ということで振り込まれるんじゃないでしょうか。でしたら、3回だったらお金返してもらおうんですか。

【回答】 キャビネット幹事 L. 二宮 雄一

最終的に予算の使い方の部分では、基本的には予算を振り込んだのを返してもらうという思考は全く今のキャビネットはもっていない。その分活動経費が出て、もし4回が3回

で済んでゾーン・チェアパーソンの予算が一回あってですね、何か活動的にですね、フォローできる部分があれば、それを使って頂ければという形で考えております。各ゾーンの、密接に活動するゾーン・チェアパーソンの活動というのを活発にして頂きたいので返してもらおう気はありません。

先程中谷議長の方から、ちょっと変わったところにちゃんと引いてくれたらというのはそうですね、細かい配慮が足りなくて申し訳ないです。次回はお話し頂いた対応で、していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

議案第3号 全員拍手にて承認

議案第4号：キャビネット旅費支給規程 キャビネット会計 L.山田 兼士

議長 地区ガバナー L.伊東 隆志

これもお金に関する事なので、この通り我々は旅費を支給していきたいということでございます。これで長くなりましたが全部読ませて頂きました。正直申しまして右側の93ページの宿泊費8,000円。これは超えてしまうことが予想されております。その場合は、致し方がない、自腹をお願いしたい、ということです。この旅費規程、議案第4号について何かご質問はございませんでしょうか。

議案第4号 全員拍手にて承認

議案第5号：リジョン・ゾーン経費算定基準 キャビネット会計 L.山田 兼士

【質問】 GMT コーディネーター L.矢吹 定夫

2番の交通費、宿泊費なんですが、キャビネット会議出席交通費及び宿泊費4回分となっていますがこれは3回の誤りではないでしょうか。1回はリモートか何かZOOMですね。

【回答】 議長 地区ガバナー L.伊東 隆志

ごめんなさい。3回に改正して頂いてよろしいでしょうか。3回ですね。申し訳ありません。今の2番、交通費の4回のところを3回に訂正お願ひします。

他に何かご質問ございませんでしょうか。

議案第5号 全員拍手にて承認

議案第 6 号 地区キャビネット慶弔規程

キャビネット会計 L.山田 兼士

議長 地区ガバナー L.伊東 隆志

98 ページ、99 ページに、会員が亡くなった場合に報告を頂く書類がついております。この報告を頂かないとキャビネットはわからないということが多々ございますので、ぜひともご協力をよろしくお願いしたいと思います。

議案第 6 号 全員拍手にて承認

議案第 7 号 本年度会計予算承認

キャビネット会計 L.山田 兼士

議長 地区ガバナー L.伊東 隆志

基本的に前キャビネット、稚内キャビネットの予算を参考にさせて頂いて計上致しました。明らかに増えるところ減るところをそれにプラスマイナスさせて頂いたという予算になっております。例えば印刷費で 20 万円増えているんですけども、今までの印刷の分量が稚内キャビネットよりページ数が増えているんですね。そういうことがございまして少し増やさせて頂きました。それから備品費が大きく 80 万円下がっておりますが、パソコンを買うのが 1 台で済んだんですが、それからコピー機を寄贈して頂いたということがございまして、それほど備品がかからないだろうということで減らせて頂いております。あとは青少年育成費、それから YCE キャンプ負担金、この 40 万、20 万、それぞれ増えておりますが、これ今までキャンプをしばらくお休みしていましたがキャンプをしましたので、このくらい増えるんじゃないかという予測をさせて頂いたところでございます。

議案第 7 号 全員拍手にて承認

議案第 8 号 本年度取引金融機関の承認

キャビネット会計 L.山田 兼士

議案第 8 号 全員拍手にて承認

議案第 9 号 地区会計監査委員の委嘱

地区ガバナー L.伊東 隆志

議案第 9 号 全員拍手にて承認

議案第 10 号 キャビネット幹事・会計に対する職務執行の保証と担保

地区ガバナー L.伊東 隆志

議案第 10 号 全員拍手にて承認

議案第 11 号 2024-2025 年度会報評価について

議案第 12 号 331-B 地区表彰規程 キャビネット幹事 L. 二宮 雄一

議案第 11 号、第 12 号 全員拍手にて承認

議案第 13 号 331-B 地区緊急援助資金規則

議案第 14 号 331-B 地区献眼運動推進費積立金運用規定

キャビネット幹事 L. 二宮 雄一

議案第 13 号、第 14 号 全員拍手にて承認

議案 15 号が取り下げとなりましたので全ての議案が承認されました。

皆さんご協力ありがとうございました。

追加がありました。

提出議案 キャビネット幹事 L. 二宮 雄一

第一回キャビネット会議提出議案はありません。以上です。

以上審議を終わります。

伊東ガバナー 議長解任

各コーディネーター報告

8. 地区 LCIF コーディネーター報告 地区ガバナー L. 伊東 隆志

LCIF のコーディネーター報告をさせていただきます。P112(要録)をご覧ください。ここに書いてあることは申しませんので別のことを述べさせていただきます。

今、複合ABCです。全道ボウリング大会を開催したいなというふうに考えております。それでゾーン・チェアパーソンにお願いなんです。どの地域にボウリング場があるのか、どこの街にボウリング場があるのか、把握をお願いしたいと思います。企業協賛を頂いたり、一般市民を巻き込んでボウリング大会を行って、全道一のボウリングチャンピオンを決めようというふうに考えております。

そこから LCIF に寄付を募りたいという意向でございますので、どうぞご協力のほどよろしくお願いしたいと思います。後ほど、ゾーン・チェアパーソンの皆さんには、ボウリング場のご報告を是非ともよろしくお願い致します。以上でございます。

9. 地区 GLT コーディネーター報告 第二副地区ガバナー L. 広瀬 寛人

GLT コーディネーター報告をさせていただきます。こちらの P112(要録)に記載している文章は、この通りですので、お読みを頂きたいと思いますが 3 点ほどお話をさせていただきます。

まず、オセアル等で開催をされる公認の勉強会、このようなものがありまして、これはガバナー候補者ですとかゾーン・チェアパーソンのような経験者の方に参加頂く、こういったものが国際協会からぜひ参加を頂きたいということで要請を頂いております。これについてはまた私の方からそういう対象者に話をさせて頂きますので、ぜひお願いを致したいと思っております。また、この中に書かれておりますように公認ガイディングライオンのような研修については今、複合の方でABC一括です、このような機会を設けたいということで今、企画をしておりますので、これについてもご案内を頂きたいと思っております。最後に通常の各クラブ、クラブの中で指導力育成委員長が行う新入会員、もしくは歴の浅い方に行う勉強会につきましては、昨年同様です、何度も申し上げますがライオン誌の一番裏表紙、LINEのQRコードを見て頂きますと、本当の初級の部分がきちんと出てきますので、それを活用頂いて、また、先程です、あるクラブの、新入会員の研修会、そのクラブは5時間をかけてしっかりと行っているという資料をちょっと拝見させて頂きましたが、各クラブの中で、クラブの実態にあった形で、新入会員の研修を行っております。ぜひ、指導力育成、本当にクラブの基礎を支える力になりますので、ご協力を頂きたいと思っております。以上でございます。

10. 地区 GMT コーディネーター報告 L. 矢吹 定夫

はい。まさしく P113(要録)の文章のとおりでございます。

まず1番目に、ガバナーのスローガン「明るく楽しいライオンズ」まさしくこのことは、自分の所属するライオンズクラブが明るく楽しくなければ、大事な友人を勧誘することができるでしょうか。ここに尽きると。2番目、そのためにSWOT分析を推進してまいります。SWOT分析の具体的な、先ほどコーディネーター会議でも決まりました、コーディネーターが分析を担当する、これは粛々としようと思っております。3番目、ミッション1.5の目標、ということで、新クラブプラス1、新会員10増プラス10名であります。だからこれ目標は大変でございますけれども、なんとかこれを目標にして、ゾーン・チェアパーソンの皆さまも、努力して頂きたいと思っております。そして最後に、各クラブは目標の達成のために、行動計画というものを、作成することになると思っております。なかなかお願いすることばかりで、大変恐縮ですけれども、どうぞよろしくお願い致します。

11. 地区 GST コーディネーター報告 L. 喜多 武彦 (欠席)

12. 地区スペシャルティ・クラブ FWT コーディネーター報告 L. 大津 幸三

はい、今年度、地区スペシャルティ・クラブ FWT コーディネーターを仰せつかりました、大津です。よろしくお願い致します。実は私、昨年度、稚内キャビネットにおきましても、同じコーディネーターを務めさせて頂きました。昨年はあまり成果を上げられませんでしたけど、今年度は何とかして、皆様方の協力を得ながら、協力を得やすい体制をお願いしながらです、成果を上げたいというふうに思っております。また、SCPにつきましては、新たなクラブを作るということで、ここにちょっと書いてしまいましたけど、隣の村山コ

ーディネーターにお任せするなんて書いてしまいましたけど、(要録P114)協力をしながらですね、新たなクラブの設立に向け、頑張っていきたいなと思います。ただ、FWT というのはですね、基本的には家族会員で、ファミリー、それからウーマン、チームでしたが、私の、去年一昨年までは、女性のコーディネーターが役職を務めておりました。私から男になってしまいましたけれども、何とかファミリー、ウーマン、女性会員、それから家族会員の増強に努めて、それを何とか達成するために、皆さん方にいろいろアドバイスをできればというふうに思っております。また、事業としまして、FWT の事業としましては、ヘアドネーション、これ北見白樺ライオンズクラブさんが一生懸命いろいろシステムを作って頑張っています。それを参考にして、ぜひまた新たなシステムというかやり方で、皆さんにご提示して協力をお願いできるようにしたいと思いますので、ぜひ次回には何とかして、ヘアドネーションのも、ゾーン・チェアパーソンの皆様のあたりに持ち帰っていただいて、増やしていただけるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

13. 地区 GET コーディネーター報告 L. 村山 聡

皆さんご苦勞様です。今年度の GET コーディネーターを仰せつかりました名寄ライオンズクラブ所属の村山でございます。どうぞよろしくお願いいたしたいと思います。私の方からはですね、先ほど大津コーディネーターから SCP を任せると頂きましたので、何とか新クラブ結成に向けて汗をかいていきたいと思っています。伊東ガバナーの方針でもありますし、ワンポイントファイブの推進をしていくためにですね、何とか1クラブの新クラブを結成、また純増10名ということで、そんな形の動きをさせて頂きたいと思っています。新クラブを作るのも本当に大事なことでありますけれども、まずは既存のクラブ、このクラブを何とか再建をしていきたい。というのは、最近クラブの解散、皆さんお気づきのようになりますね、年々増えてきております。また、何て言うんでしょうかね、古いクラブって言うんでしょうかね、親クラブ的なクラブがですね、例えば50周年ですとか60周年を契機に、そこまで何とか頑張って、みたいな流れがありそうな気がしていますので、何とかそういうクラブ、一つでもなくしていくように、増やしていくのも大事ですけれども既存のクラブ、何とか減らさないようにということで、汗をかいていきたいなと思っています。そんな情報を、各ゾーン・チェアパーソンの皆さんを含めですね、情報がありましたらですね、何とかキャビネットにご連絡、私の方にご連絡頂いてもよろしいですし、キャビネットの方にご連絡頂いてそういう話を聞きつけましたら、私と伊東ガバナーが飛んでまいりますので、そこで説得できるかどうかはあれですけれども、何とかそのクラブのいいところを見つけさせて頂いて、何とか継続をしていけるようなお話をさせて頂ければなと思っています。また、本当に新クラブの結成に向けて、一昨年旭川でバーチャルクラブが結成されました。昨年なんですが、昨年末、稚内キャビネット年度末ギリギリにですね結成されたクラブがあります。そちらの方に関しましてはですね、後ほど今日いらして頂いてます当時のガイディングライオンとなりました奥山久美子ライオンにですね、ご説明頂きますけれども、新しい形のクラブが出来てきていますので、出来ればこういう新しい形のクラブがゾーンに一つずつぐらゐ出来ていくと、クラブの数も増えていくのかなと思っています。これから市町村の中でクラブを一つ増やしていくというのは、旭川さんで

すとか大きな町は可能かもしれませんが、なかなか市町村レベルでクラブを一つ増やしていくというのは、なかなか難しいところでもありますので、エリア的なゾーンの中で、こういう新しいクラブの新規設立をしていきたいなと思っていますので、情報がありましたらご協力を頂きたいと思います。先ほど申しましたように、昨年度、稚内キャビネットの時に、東北海道WEBライオンズクラブというのが北見地区を中心に作られております。この詳細な説明につきましては、先ほど申しましたように、奥山ガイディングライオンにですね、ご説明頂ければと思いますので、よろしくお願い致します。

白滝ライオンズクラブ L.奥山 久美子

東北海道WEBライオンズクラブのご紹介をさせていただきます。設立が6月18日、国際協会より認証をもらったのが6月21日でした。これを始めたのは4月に入ってからで、2ヶ月でこのクラブを結成致しました。やれば出来る、そういうことを実感した次第でございます。スポンサークラブは白滝ライオンズクラブ、北見白樺ライオンズクラブ、北見中央ライオンズクラブ、ガイディングライオン 私、奥山久美子でございます。20名で発足しました。平均年齢38.619歳。若い人たちがたくさん集まって下さいました。現在も増え続けていまして、8月28日に結成式を行います。結成式までに60名にしようという大きな目標を掲げております。みんなで頑張るという所存でございます。例会は毎月1回、第3火曜日の朝7時から9時まで2時間。月1回ありますので、2時間ですが充実した例会を行おうということでございます。IT技術を駆使した効果的な発信で、今まで以上に更に対外へと伝達し、益々減少していく会員企業の成長を後押しするとともに、新たな会員の拡大を図りながら、各ライオンズクラブの奉仕活動を後方的に支援していくことを目標に、新しい風となるべき奉仕活動を行っていく予定でございます。7月23日にですね、第1回の説明会、新入会員にライオンズのことを説明する例会を開催したところですが、楽しく有意義に第一歩を歩み始めたところでございます。どうぞ温かく見守って頂きたいと思っておりますので、お願い申し上げます。

このクラブの設立にあたり、立役者、この人がいなかったら出来ませんでした。ここにおります山中大輔ライオン一言お願い致します。

薬物乱用防止・献血献眼委員長 L.山中 大輔

こんばんは。北見白樺ライオンズクラブから出向させて頂いています、前年度は白樺ライオンズの会長、そして本年度は薬物乱用防止・献血献眼委員長を仰せつかります山中大輔と申します。どうぞよろしくお願い致します。まず冒頭にですね、今回2ヶ月という急ピッチでの立ち上げというのを挑戦させて頂きました。それにあたり皆さん大変困惑された部分もあったと思います。大変お詫び申し上げますとともにですね、立ち上げに對しまして多くのお力をお借りいたしました皆様に大変心からの感謝を申し上げたいと思っております。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

今回ですね、実は立ち上げにあたりまして、会員減少がものすごく目立っていた部分がございます。2018年に2600人があった会員が、今では1600人と約1000人も減った中

で、さらにはクラブが 10 クラブもこの 8 年間で減っている。このまま推測すると 1000 名まで下落していくというところがあった中で、若いメンバーを我々は獲得していきたい。そういう若い世代の中で中心格となって集めていきたいという風に思っているのですが、やはりコロナ後の事情としては大変、企業としてはなかなか難しい。その中でボランティア奉仕の活動もなかなか大変という部分がありながらも、いろいろ自社の企業を守るために一生懸命になっているのが若い世代は現状でした。そういう中で何かこのライオンズの奉仕活動をするために、自社の企業を強くしながら、やはり若い世代が持っている IT 力、これはどういうことかという、全てオンラインで開催する例会なんですけれども、動画で情報を発信したり、今やっている申込書も全てウェブのフォームでやっております。そして入会申込書の案内文も全てウェブでやり取りしたりしている中で、前回、昨年度、献血の運動を SNS で発信したところ、我々が行ったときには満室、予約でいっぱいというような状況。こういう SNS の発信とかも今後は活用することによって、会員減少がひびく中でも、より多くの奉仕活動につながっていくのではないかと、いう風に考え、今回のクラブを立ち上げさせていただきました。今では 26 名まで上がっている中に、本会員になりたいという方も数名見受けられています。こういうクラブから多くの会員増強を目指して、ライオンズクラブの伝統を守りながら若い世代やっていきたいと思っておりますので、ぜひ皆様ご指導とご鞭撻をよろしく願いして、私の挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

GET コーディネーター L. 村山 聡

はい、ありがとうございます。以上のことで私の報告とさせていただきますけれども、今回は 6 月 27 日認証ということで、稚内キャビネットの時の実績ということでございます。あと、三日、四日ずれてると私の実績になったんですけど、残念ですが、今年また新クラブを結成できるように頑張っていきたいと思っております。ご協力よろしくお願い致します。

14. 各委員会報告

長期計画リサーチ委員長 L. 藤原 回向

はい、皆さんお疲れ様でございます。長期リサーチ委員長として申し上げたいと思えます。この要録の中でもって、IT を使ってですね情報の共有をしようというようなことで、またシステムを統一してはどうかということも私も考えたわけでございまして、このように記載（要録 P115）させていただきました。この文書を提出した後、IT への共有とはどういうことかな、システム共有とはどういうことかなというふうに勉強いたしました。実はですね、大変なことでもって、これはちょっと今年、二年でもって、331-B 地区の中でもって、このシステムを構築するのはちょっと難しいなというふうな考え方に変わりました。しかしながらですね、情報の共有というのは大変に重要なことだと思います。ライオンズクラブというのは国際協会、オセアル、それから日本ライオンズ、複合地区、地区、それからリジョンのクラブという、こういうふうにもろんな組織に分かれておりま

す。その組織の中でもって、情報の共有がなされているかということ、なかなか難しいんですね。私が昨年ガバナーをさせて頂きまして、非常にアクティビティあるいは行事がバッティングしているという状況が多々見られるわけでございます。これはですね、ここ、331-B 地区には限らず、日本のライオンズクラブ全てに共通している悩みでございまして、せっかく素晴らしいアクティビティ、あるいは行事をやるのにですね、バッティングしているというためにですね、体は一つしかない、両方には参加できないという状況が多々発生しているわけでございます。そこでもってですね、このITへの力を借りてですね、もしかすればですね、情報の共有ができるのではないかなということをもっと調べてみました。そうしますとですね、システムの共有をしなくてもですね、機能の共有をすることができるというのではないかということでございますね。日程の共有をするようなシステムがありました。そういったようなことをですね、これからいろいろと研究いたしまして、キャビネットとクラブでもって、その方法をですね共有していけばですね、日程のバッティング、ダブリということがですね、なくなってきた、それぞれのクラブ、あるいはキャビネットがですね、効率的な活動を出来ていくんじゃないかな、ということを思いましたので、これからちょっと時間がかかるかもしれませんが、その方法を調べまして、キャビネットの委員会、どこになったか、IT委員会になったか、どこになったかわかりませんが、そういったようなことをもって、そのシステムというよりもですね、方法ですね、やり方、機能の共有をしていきたいなというふうに考えておるところでございます。そうしてですね、長期リサーチ委員会というのですね、これからライオンズの方向性というものをある程度見出していかなければならない、これが一つの役割ではないかと思っております。そういった中でもって、今後これから我々ライオンズクラブのリーダーとなる方はどのような方かというのを決めていかなければならないのではないかという、そういう大切な任務があるかと思っております。今のところですね、第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナー、あるいはその予定者ということである方法論は決まっております。それから先のこともですね、決めていかなければならない。いかにしてですね、我々のリーダーをこれから決めていくのか、あるいは決めなくてもいいですね、どのようにしてリーダーになっていくのかという方向性というものを我々はこれから明らかにしていかなければならないのではないかと思います。それがですね、ライオンズクラブのですね、これからの継続性というものを明らかにしていく、その一つの方策になるんじゃないかなという風に考えています。いろいろとこれからですね、方法論を決めていく、システムとしてですね、決めていってですね、それぞれのこれからライオンズのキャビネットを担っていく方々が我々の地区を託していくことができるような、そういう体制をこれから考えていきたいなという風に思っております。特にですね、名誉顧問会議議長の中谷議長は、そのことにつきましては大変に深く考えておられまして、いろんな考え方を持っておられるかと思っております。それでですね、中谷議長からですね、そのこれからのね、われわれのリーダーをどのようにして我々が決めていったらよいのかという、その方策だけでアドバイスとして伺いたいなと思っておりますけれども、よろしいでしょうか。はい、それではすみません。これはあくまでもアドバイスを戴いて、これからわれわれが考えていきたいなと思っております。長期リサーチということでございますので、これから先のことを考えるということでございますので、今ここで決めるということではございませんけれども考えていきたい、一つの方策に

していきたいというふうに思いますので一つアドバイスをよろしくお願い致します。

地区大会委員長 L.岩崎 雅人

皆様、お疲れ様です。短くいきます。皆様に改めてご報告する内容というのが、恥ずかしながらまだありません。ただですね、稚内でもお話しさせて頂いたんですけども、とにかく今回は楽しいというのもスローガンに入っていますので、今回の大会はとにかく楽しかった、来てよかった、またはご案内するときにそれを見ただけでも、行きたいと思うような内容で頑張ろうという意気込みだけがあります。日にちがなくなってきているので気持ちは焦ってはいるんですけど、そこは何とか皆様方が多分力を貸して頂けるというのを信じてですね、やっていきたいと思っていますので、今後ともよろしくお願い致します。以上です。

会則、コンプライアンス委員長 L.白川 利幸

私、北見ライオンズクラブ所属の白川でございます。会則委員長を仰せつかり、今期、331-B地区では初めて設けられましたコンプライアンス委員長も併せて拝命いたしました。立ち上がったばかりの委員会ではございますが、キャビネット会則にもありますように地区ガバナーの指揮のもと、会員に対して会則規則の周知徹底を図り、諸活動においてのコンプライアンスの意識高揚に努めてまいりますので一年間ご理解、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

国際大会・国際協調委員長 L.岡村 廉明

この度、端野ライオンズクラブからきております、国際大会国際協調委員会委員長を仰せつかりました岡村と申します。国際大会への勧誘は勿論でございますけれども、国際協調についても何も私に知識がないものですから、これから勉強して皆さんのご協力を賜りたいと思っております。一年間よろしくお願い致します。

薬物薬物乱用防止献血献眼委員長 L.山中 大輔

薬物乱用防止献血献眼の委員長を仰せつかりました、山中大輔です。薬物の乱用がどんどん年々増加している中で、とうとう令和5年は、覚醒剤の検挙率より大麻の検挙率が上回りました。北見が大麻の栽培地ということもありまして、特例地ということもありまして、ぜひ今年度、薬物乱用の防止教育認定講師養成講座を開催しようと、2月に開催しようと今検討中です。センターとも打ち合わせまして、ウェブ開催も検討しておりますので、ぜひ皆さん一年間よろしくお願い致します。以上です。

はい。レオ青少年委員長、YCE 委員長、アラート委員長と、3つの委員長を仰せつかりました、北見中央ライオンズクラブの浅野でございます。昨年は2つだったんですけどね、今年は3つに増して頂き誠にありがとうございます。

まず、アラート委員会なんですけど、もうずっと言い続けてますが、社会福祉協議会とのボランティアセンターとの協定ですね、これを、推し進めて頂きたい。今のところ、25、26%になりました。昨年度の初めは13%くらいだったので、倍くらいになっています。出来れば、ゾーン・チェアパーソンの皆様には、各地区で市町村を回って、協定書が日本ライオンズの方から届いていますので、協定を結びませんかという文書を届いていますので、確認の方をよろしくお願い致します。能登半島沖地震、これにつきましてでもですね、一般社団日本ライオンズでベースキャンプを能登半島の方に作っておいてあります。それを拠点として、今、活動をしているところでございます。ただ、まだまだ復興に期間がかかりますので、今後とも皆様方のご支援をお願い致します。また、本年度のアラートフォーラムですが、昨年度は、岡山もね、昨年度岡山で、今年度は茨城県で行われますので、出来れば皆さんも参加して頂ければと思っております。

続きまして、レオ青少年委員会と致しましてはですね、9月28、29日にレオのオータムキャンプを帯広で行います。レオクラブは331-B地区にしかないんですね、本当に。北海道全体で見てもここにしかないんですよ、帯広、釧路、オホーツクと。3つしかないんです。この3つをぜひ守って頂きたい。で、会員数がどんどん減ってますんで、できれば皆様とご協力戴いて会員を増やして頂きたいなど。僕ら勝手に動いて一人で動いても増えるものでもないし、なかなか難しい。どんどん減っていく。で、30超えたら抜けなきゃならない。35まで入れるんですけど、35歳まで入れるのはライオンズクラブに入るというちゃんとした目標がないと35まで入れないんですね。でも黙ってやらせてるんですけど、本当はダメなんですよ。だからもうちょっと人数を増やしたいなど思っております。

それからYCE委員会ですが、阿部名誉顧問もおりますが、リーダーシップのおかげでですね、8月26日から1週間ほど深川市のネイパルというところでキャンプを行いました。スイス、スウェーデン、スペイン、8名の参加でかなり成果が上がったようで、後ほど懇親会のときに写真とかビデオを流して頂けるということで、楽しみにしております。今年は派遣だとか受け入れも。始まりますので、その辺もちょっと必死でやらなきゃいけないなど思っておりますけれども、私の後ろにですね、レオ青少年の副委員長として、清野副委員長がおります。だからレオ青少年は清野副委員長にある程度はお任せをしております。動いて頂きます。YCEに関しましては、ライオン小野寺副委員長が担当しておりますので、かなり詳しいので、私なんかよりは頼りになります。アラートはここにおります佐藤副委員長がやりますので、その3人からの報告を私は受けましてね、ここで報告する義務だけがあるだけです。細かい動きは3人が一生懸命やっているので、ということで私は一生懸命やりますけれども、3人に期待しております。これからもよろしくお願い致します。ありがとうございました。

マーケティング・IT 委員長 L.伊藤 慎司

マーケティング IT 委員長の北見ライオンズクラブ所属の伊藤です。よろしくお願ひ致します。エコー誌につきましては、例年通り年 6 回の発行と考えております。掲載する内容につきましては、各クラブの活動報告を中心に掲載する予定です。各クラブの皆様また各委員会の皆様には記事などを、ただただ本当にお願ひする形になろうかと思ひますけれども、今までにないものとは言ひませんが、極力稚内さんに近づけるように努力しながら作ってまいりたいと思ひますので、皆様のご協力よろしくお願ひ致します。またホームページにつきましては、前キャビネットからのホームページを活用させて頂くこととなっておりまして、現在 7 月中に北見キャビネットとして閲覧できるよう進めております。少しでも関心を持てるよう取り組んでまいりますので、どうぞこちらの方もよろしくお願ひ致します。

国際平和ポスターコンテスト委員長 L.折笠 充

平和ポスターコンテスト委員会委員長の網走桂ライオンズクラブ折笠でございます。平和ポスターコンテスト委員会としては、118 ページ (要録) 記載の通りでございます。多数の作品の応募がつながるように、皆様のご協力をお願ひ申し上げます。以上でございます。

15. 質疑及びその他 運営副委員長 L.松田 佳陽

報告に対しまして質疑等がございましたら挙手の上クラブ名とお名前をお願ひ致します。

長期計画リサーチ委員 L.中野 修吾

稚内北斗、中野でございます。私、長期リサーチ委員会でございますけれども、長期リサーチの説明は私は不十分だと思うので、委員長にそこで話されたことを早く皆さんにお話ししないと、だんだん遅くなりますので、きちんと話し合われた内容をおっしゃって頂きたいなというふうに思ひます。

長期計画リサーチ委員長 L.藤原 回向

よろしいですか。先ほど長期リサーチ委員会におきまして、第 4 回稚内キャビネット会議の中におきまして、ある程度の前長期リサーチ委員長の方ですね、次期の、つまり北見キャビネットの長期リサーチ委員会でもって審議してくださいということ申し送られておるところでございます。そのことにつきまして、今回の北見キャビネットの長期リサーチ委員会の中でもって話し合ったところでございます。それでですね、結論と致しましてはですね、早めにとにかくガバナーとなる人を決めていかなければならないであろうということでございます。であってですね、いろいろと規則を作るよりもですね、まず本人の意

思が大事であろうということでございます。本人が立候補の意思を固めた時にですね、その本人の立候補の意思を妨げる何ものもないんじゃないかということでございます。それによってですね、その立候補に対するその、条件というのをですね、いわゆるガバナーになる条件は国際条項の中でも規則で決まっております。それを満たしているかということが当然、審査されなければならないところでございます。

しかしながらですね、本人がその条件を満たして立候補した場合においては、これを拒否する何ものもないかということでございます。その中において立候補を受け付ける、これは全て受け付けなければならないのではないかという結論に至っております。まず立候補が優先であるということであって、順位付けを誰かがするものではないのではないか、本人のまず立候補の意思を優先するべきであるということでございます。その立候補がない場合におきましてはですね、ローテーションに従ってそのリジョンから出して頂くというような形になっていく、それを選んでいくということになるかなというふうに思っております。今のところですね、そこまでしなくてもですね、今のところ、B地区におきましては、立候補の意思を持っておられる方がおられます。その意思をですね、まず優先しなければならないであろうということでございます。それにつきましてですね、そのいわゆるプロセスというものをですね、きちっと長期リサーチでもって決めてあげた方がいいのではないかというお話し合いを長期リサーチ委員会の中でもってさせていただいたところでございます。そのどのような手続きを踏んで立候補に至ったかということですね、これを長期リサーチでもってですね、きちっと具体的な形でもって示した方がよろしいのではないかというようなことになっております。それでですね、それもできればですね、次期のキャビネット会議におきましてですね、このキャビネット会議にご提案を申し上げましてですね、そういった形でもって立候補をされて、その方を当然に年次大会の選挙でもって承認されるということでございますが、それまでのプロセスというものをですね、長期リサーチ委員会でもってはっきりと明確にすることをですね、これを第2回キャビネット会議に何とか間に合うように提出して皆様方のご承認を頂くようにした方がいいんじゃないかなというような話し合いをしたところでございます。以上でございます。何か補足するところがございましたらどうでしょうか、議長。

地区名誉顧問会議長 L. 中谷 宣巨

ご指名でございます。短く。

今年からゾーン・チェアパーソンでなくても・・・。

地区大会副委員長 L. 永田 裕一

委員会報告なんだから。おかしいですよ。今これ、各コーディネーター、委員会で、委員長が代表し報告していて、ここに書いてあることと齟齬があったら、委員会内でやって頂ければ良い話であって、これキャビネット全体会議をやっているのに、ちょっとそういう発言の仕方はおかしいんじゃないかと思うんですよ。司会の方が振って、他のコーディネーターさんにこう振っていくのはいいんですけども、各代表した委員長さんがまた

さらに振っていく、その人がまたさらに振っていくってやり方もおかしいと思うし、もうちょっとちゃんとした会議で進めて頂きたいと思いますね。ちょっと運営の方がそうだったのか、それは知りませんが、ちょっと異常ですよ、この会議の仕方が。

キャビネット幹事 L. 二宮 雄一

おっしゃるように流れるに司会進行と関係ないかたちで振られていくっていうのは会議の規則的にはと思ったんですけど、やはりうちの会議なんで、僕もそれでいいんじゃないかというふうに思っておりましたので、すみません、大変申し訳ないです。で、時間も過ぎているんですけども、先ほど中野さんからそういう話がありましたけど、私も長期リサーチに出ているので、ここで長期リサーチが結論を明確に出していないことをお話ししなくても、次の、先ほど藤原前ガバナーがお話ししたように、第2回でいろいろ、また提示するという形で、もしよろしければそれで了解して頂けるとありがたいんですが。

キャビネット副委員長 L. 松田 佳陽

という幹事報告がありましたけど、よろしいでしょうか。

はい。ありがとうございます。あと、その他ございませんでしょうか。

レオ・青少年育成.アラート. YCE 委員長 L. 浅野 敬一

すみません。はい。先ほど、スイス、スペイン、スウェーデンって言ったんですけど、スイス、スペイン、フィンランドの間違いでした。すみません。以上です。

キャビネット副委員長 L. 松田 佳陽

はい、訂正ということでございます。あと、ございませんでしょうか。よろしいでしょうか。はい、ありがとうございます。では、以上で質疑応答を終わらせて頂きます。大変長時間に亘りましてありがとうございました。

それでは、最後に閉会宣言、並びに閉会ゴング

地区ガバナー ライオン伊東 隆志、お願い致します。

16. 閉会宣言並びに閉会ゴング

地区ガバナー L. 伊東 隆志

長時間ありがとうございました。これにて第1回キャビネット会議、閉会させていただきます。

2024-2025年度 ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

第1回キャビネット会議議事録について、確認の上承認します。

2024年8月7日

議 長 地区ガバナー L. 伊東 隆志

議事録作成 運営委員長 L. 田尾 忠正

議事録署名人 キャビネット幹事 L. 二宮 雄一【押印省略】

議事録署名人 キャビネット会計 L. 山田 兼士【押印省略】



2024-2025年度ライオンズクラブ国際協会331-B地区キヤピネット組織表

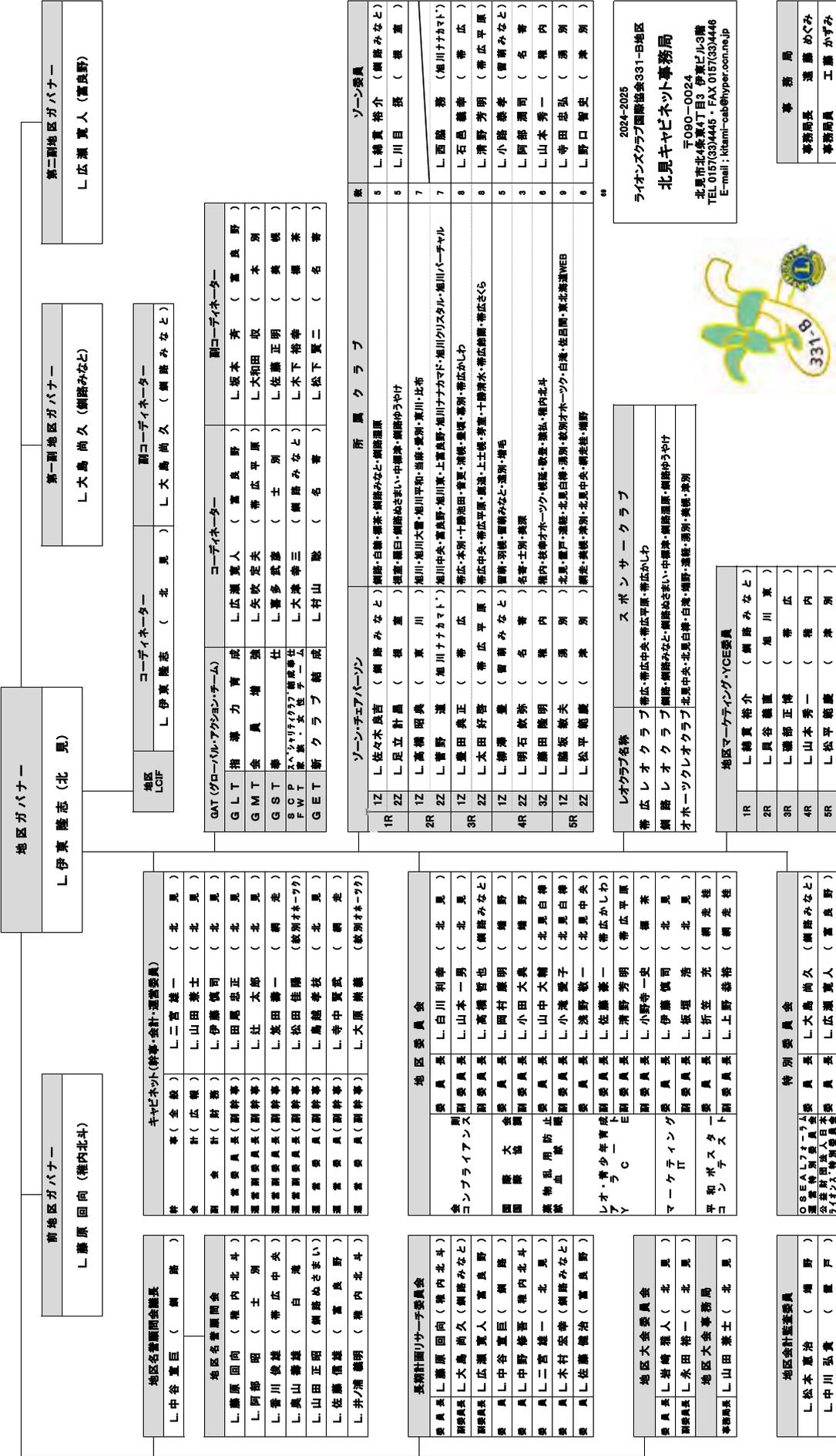
【国際テーマ】 We Serve (われわれは奉仕する)

【2024-2025 ガバナーズローガン】

国際会長

【国際会長メッセージ】 足跡をします

明るく、楽しい、ライオンズ



2024-2025
ライオンズクラブ国際協会331-B地区
北見キヤピネット事務局
〒090-0024
北見市北4条東1丁目3 伊賀ビル3階
TEL:0157(33)4445, FAX:0157(33)4446
E-mail: Kitami-cab@hyper.com.ne.jp



事務局長 遠藤 めぐみ
事務副局長 工藤 かずみ



北見キャビネット事務局

〒090-0024 北見市北4条東4丁目3 伊東ビル3F

TEL 0157-33-4445 FAX 0157-33-4446

E-mail : kitami-cab@hyper.ocn.ne.jp